



東京豊工委会誌

大分県立大分工業高等学校豊工委会東京支部

53

発行日/令和6年(2024年)6月1日
発行責任者/向田浩澄 編集/電気科幹事会
連絡先・事務局 幹事長 久保田 学
郵便 131-0033 東京都墨田区向島 3-2-1-805

令和6年度 東京豊工委会総会・大同窓会
令和6年7月6日(土) 12:00 から
会場: アルカディア市ヶ谷



会員懇親行楽会 東京都立・浜離宮恩賜庭園見学 参加者の皆さん

会長挨拶

会長 向田 浩澄 (54E)



東京豊工委会員の皆様お元気でしょうか。今年は早々から能登方面の大地震に始まり大きな驚きとともに始まりました。被災された皆様に、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、私は昨年の総会にて東京豊工委会第19代目会長を拝命しました。しかし総会にはコロナ感染のため出席できず、会員の皆様には大変失礼をしてしまいましたが、会長の重責に身を引き締めて全力で責務を果たす所存です。私事ですが、上京以来仕事の都合で転勤が多く、連絡がつかない年月が長く東京豊工委会に不義理をしていたのですが、社内の先輩からの紹介もあり東京豊工委会の活動に参加し始め、20年ほど経ちました。その間は電気科幹事、副幹事長、幹事長に就き

守田前会長の役員若返り化方針を受け60代の若輩者ですが、会を代表させていただくことになりました。歴代の個性あふれる会長の顔ぶれを見ますと、質実剛健の気風を忘れぬ大工魂を全面に発揮しながら、会員相互の絆を大切にされた運営をされていたように思います。今後変わることなく今以上に活発な会の運営をするためには、会員の皆様・役員、顧問の皆様とご家族のご理解ご協力を賜らなければなりません。東京豊工委会は、豊工委会本部や他の支部とも連絡を取り、情報交換や交流を通じて有意義な活動を会員の皆様に還元し、盛り上げていきたいと思ます。令和6年は辰年です。勢いよく新芽の息吹をもたらす年です。この一年が素晴らしい年になるよう、会員の皆様とご家族のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

目次

会長挨拶	表紙
「東京豊工委会総会・大同窓会」R6年度案内 R5年度報告	P1
校長挨拶/豊工委会会長挨拶	P2
豊工委会本部情報/前校長挨拶	P3
母校トピックス	P4
新役員紹介	P5
電気保安永年功績で渋澤賞を受賞/東京観光名所紹介	P6

広告のページ/毘沙門会/湘南会	P7 ~ P8
霜月会/東京お化けの会/Rの会	P9
豊工雷会/傘寿の会/ホームページPR	P10
会員懇親行楽会 R6年度ご案内/R5年度報告	P11
R6年度年会費納入のお願い/R5年度年会費納入者一覧/物故者情報	P12
会員電子メールインタビュー/在京大分県人会報告	P13 ~ P14
住所変更時のお願い/役員会議事録/編集後記	P15



令和6年度(2024年)東京豊工会総会・大同窓会のご案内

東京豊工会会員の皆様、益々のご健勝のことと存じます。新年早々の能登半島地震では、改めて自然の驚異を目の当たりにしたところですが、コロナは昨年5類に緩和され、日経平均株価も過去最高値を記録するなど、少しずつ明るい兆しが見えているこの頃です。

さて、今年も下記日程で母校会員の繋がり、交流の場として総会・大同窓会を企画しました。

同窓会は遠く離れた故郷を思い出し、そして明日への活力へととなっていくものと信じています。

東京豊工会会員の皆様におかれましては、会の開催趣旨にご賛同いただき、多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時：令和6年7月6日(土) 受付開始11:30 総会・大同窓会12:00～15:00

会場：アルカディア市ヶ谷(東京都千代田区九段北4-2-25 TEL03-3236-9921)

交通：JR：中央総武線各駅停車 地下鉄(メトロ有楽町線、南北線、都営新宿線)
市ヶ谷駅 徒歩2分

会費：¥9,000-

副会長 町田 潔(H9A)

令和5年度(2023年)東京豊工会総会・大同窓会の報告

昨年は、コロナが5類になったことに伴い、テーブルのパーティションをなくし、マスクの着用を任意とし、7月1日(土)に開催しました。

総会では役員改選があり、守田前会長が退任し、新たに向田会長が新任されました。

大同窓会での食事の提供は一昨年に引き続き個人へ弁当配膳としました。ビュッフェ形式と違い、食事をとりに行く必要がなくなるため、お酒も進みやすくあっという間にぎやかな歓談が始まりました。

また、初参加の方も3名いらっしゃり、同窓生に会えた喜びとともに大変楽しく過ごされていました。

これまでなかなか足を運ぶ機会のなかった皆様、ぜひ上記、今年の総会・大同窓会にご参加ください。役員一同お待ちしております。

副会長 町田 潔(H9A)



母校校長ご挨拶 「一器一芸」 ～技術の道で未来をひらく大分工業～

大分県立大分工業高等学校 校長 円福秀樹



令和6年4月1日、宇佐産業科学高校の校長から大分工業高校の校長として着任いたしました。今年度で123年目を迎える歴史と伝統を誇る大分県立大分工業高等学校に勤務できますことは、大変光

栄なことであるのと同時に、さらに飛躍発展させていかねばならない責務も感じ身の引き締まる思いがあります。私自身、大分工業高校での勤務は初任校として赴任して以来となります。当時、建築科の教員として各種建築設計競技会に出品する作品を生徒とともに夜遅くまで一緒に取り組んだり、伝統の体育大会では学科の威信をかけて団長、総務がまとめる生徒と職員が一丸となって優勝を目指し各競技練習に取り組んだことがしっかりと思いだされます。在籍した12年間で建築科が9連覇したことは特に印象深い出来事でした。その後たくさんの学校での勤務を経験しましたが、体育大会の時期になると、なぜか気持ちが高ぶるのはまさしく若い時に植え付

けられた「大工魂」そのものではないかと感じています。

東京豊工会の皆さまには部活動の全国大会出場などの際には現地での応援に加えて、物心両面からしっかりと支えていただき大変感謝しています。伝統のバレーボール部はもちろん、ウエイトリフティング部やボクシング部、登山部等の躍進も目覚ましく九州大会、全国大会で確実に結果を残しています。また、昨年度実施された「第18回 若年者ものづくり競技大会」ではフライス盤職種に出場した機械科の小代悠太君が見事日本一となる「金賞／厚生労働大臣賞」に輝きました。まさに「文武両道」「一器一芸」を体現する活躍でした。今後、野球部の甲子園出場、サッカー部の選手権大会出場なども待たれるところですが、豊工会の皆さまに良いお知らせができるよう取り組んでまいります。今後とも母校に対するさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、東京豊工会がますます繁栄されますことをご祈念申し上げます。

豊工会会長ご挨拶

豊工会会長 赤嶺 昭 (41M)



東京豊工会の皆様、こんにちは。日頃より豊工会の発展にご協力頂きありがとうございます。昨年は4年ぶり6月10日本部総会を開催いたしました。130名の会員、来賓の皆様にお集りいただき大盛

況でした。役員も3名が交代し代議員も若返りが出来ました。皆様に感謝申し上げます。豊工会も今年で発足114年になります。同窓生も33,000人を超えました。これも会員の皆様方のご協力の賜物です。ありがとうございました。

2月29日豊工会の入会式を行いました。今年も229名の新会員を迎えることが出来ました。とても嬉しく思います。「諸君今日から伝統ある豊工会の会員です。社会に出たら、私は大分工業の卒業生で

す。と胸を張って言いましょう。私達先輩が必ずサポートします。」と励ましました。今年の就職状況は県内120名、九州23名、中四国5名、関西10名、中部9名、関東17名 他は進学です。皆様方のサポート宜しくお願い致します。今年は嬉しいことに土木科が2クラスになりました。昨年の電子科に続き朗報です。少子化で高校の統廃合や定員の削減が行なわれる中、素晴らしい出来事です。大分工業高校の技術教育が期待されている証です。とても誇りに思います。これからも同窓生として母校の発展に物心両面の援助を惜しみなく行い、盛り立てていく覚悟でございます。ご協力宜しくお願い致します。最後になりますが、会員の皆様方の健康と益々のご活躍を祈念申し上げ私の挨拶と致します。

ありがとうございました。

東京豊工会の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より豊工会活動にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルスが2類から5類感染症扱いになり、6月の本部総会は通常開催をいたしました。企画として大分市在住の60歳還暦者へ懇親会を還暦同窓会会場となるように案内を出したところ、多くの方が参加していただきました。この企画は、毎年開催したいと考えています。

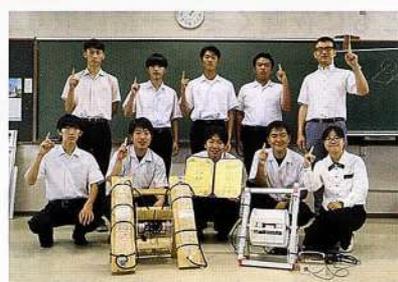
昨年から全国の支部、大分県内の地域支部・企業支部において支部総会が復活し、新型コロナの影響により総会を開催できなかったことが、かつてのキャッチフレーズ「会えばストーンとあの頃へ」をより一層体感することになりました。

前校長の佐藤先生も退任あいさつで記していますが、昨年度電子科が1クラス増、今年度土木科が1クラス増となり、県内の公立高校では最大規模になり益々大分工業高校の果たす役割は大きくなってきていると思います。佐藤校長が、いつも口にしてきた「工業の不易と流行のバランスを取りつつ、人間力や社会対応力を育成したい。」の通り、一昨年は、技能五輪国際大会で金賞と銅賞を獲得しました。(52号に掲載済)昨年度は、若年者ものづくり競技大会に出場し、フライス盤職種で見事金賞(厚生労働大臣賞)を獲得することができました。(次項参照)

昨年度は、大工水車プロジェクトチームが「自作水車で通学路の夜道を防犯灯で照らす取り組み」により高校生ボランティアアワード2023で「特別賞」を受賞し、全員特許を取得しました。

DAIKO水車プロジェクトチームが特許取得！

8月4日(金)、本校において、「特許証授与式」が実施された。対象は、通学路の夜道を防犯灯で照らす取組を行ってきた本プロジェクトチームの10人。本発明は「携帯自立型発電機」という名称。水利権の壁を乗り越えるために発明された。特許証プレゼンターは、日本弁理士会九州会副会長の松本秀治弁理士。特許証は一人ひとりに手渡しされた。その後、佐藤校長から「工業高校の生徒には、身近なところで困り事や課題を発見して、それを形に表現してほしい」と思っている。今回はそれを実現できた生徒たち。持続可能な活動してほしい」と述べた。次に、受賞者を代表して、3年機械科山崎隼樹君が「特許が取得できたのも松本弁理士や学校の先生、家族のおかげ。今後は『脱炭素』を目指すため、この特許を無償公開したいと考えている」と意気込みを語った。



高校生ボランティアアワード2023「特別賞」！受賞

DAIKO水車プロジェクトチーム(自作水車で通学路の夜道を防犯灯で照らす取組)が、歌手「さだまさし」さん主催の「ボランティア・アワード2023」(東京都新宿区、8月9-10日)に招待され、特別賞を受賞してきました。通学路で女子高生が危険な目に遭遇したというニュースに居ても立っても居られなくなったメンバー。脱炭素を意識して水車を製作し防犯灯を照らそうという活動が評価されてのことでした。工業高校生だからできる活動ですね。

その会場内で、審査員でかつケニアに医療支援ボランティアを続ける武居医師から「無電化地域のアフリカで、すぐにもこの水車は活用できる。いまだに電気がなくて、夜勉強ができない子どもがいます。その助けになってほしい」というありがたいお誉めの言葉を頂戴することができました。次はアフリカだー！



母校前校長ご挨拶

大分県立大分工業高等学校 前校長 佐藤 啓治



東京豊工会会員の皆さま方、大変お世話になっております。昨年7月の総会では、改めて大工の歴史と伝統を感じ、大工の校長職の重責を感じたところでございます。ありがとうございました。

私事ですが、昨年度末をもって校長職を退任いたしました。教諭・指導教諭時代に

14年間勤務できたこと、そして教員生活36年の現役最後の年に校長として勤務することができたこと、さらに再任用として1年勤務できたことを大変光栄に思っております。大変お世話になりました。

振り返りますとコロナからのリスタート・完全復活のこの2年、やっと『当たり前』の教育活動を取り戻すことができました。生徒・職員・保護者が一丸となれたからこそと、皆様に『感謝』ばかりです。特に、体育大会では、「仲間や先生との一体感、最後まであきらめない姿勢、相手を思いやる優しい心」を感じ、生徒たちの『大工魂』に感動と勇気ももらいました。

本校は、大分の工業系高校を牽引し、ものづくりによる人

づくりに加え、最先端の技術を取込み、工業の「不易」と「流行」のバランスを取りつつ、人間力や社会対応力を育成することを目標としています。全国若年者ものづくり競技大会フライス盤職種金賞、全国SDGsコンテスト最優秀・特許証取得など、生徒はその目標をしっかりと体現してくれています。

また、生徒減の中、本校では電子科と土木科が1クラス増となり、県内で最大規模となります。ビルド大分やLSIクラスターやなど、産官学が一体となり、建設業や半導体の人材育成に向けて新たな取組みを進めています。

今後も、6学科の専門性と探究的学びを生かしたものづくりによるひとづくり教育に加え、県内の産業界や高等教育機関、行政等と連携した高度な専門的知識・技術の習得により、地元大分を支え、技術で未来をひらく工業人材に必要な力を育成してまいります。

皆さま方には、今後とも母校、大分工業高校に対しまして、これまで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、東京豊工会が益々繁栄されますことを祈念して退任のあいさつとさせていただきます。

第18回若年者ものづくり競技大会

開催日: 令和5年8月1日～2日 場所: 静岡県立工科短期大学校

結果: フライス盤職種・金賞 厚生労働大臣賞(1位) / 機械製図(CAD)・健闘

フライス盤職種では、昨年の敢闘賞以上を目標に1年間頑張ってきました。フライス盤は、平面度・直角度・平行度をいかに出せるかが勝負の分かれ目となります。当日も落ち着いて課題に取り組み標準時間(3時間)の3秒前に提出する事ができました。結果、フライス盤職種では大分県初の日本一を取ることが出来ました。来年は、連覇を目指し頑張ります。

機械製図(CAD)は、今年久しぶりの参加をしました。過去は銀賞(2位)に入賞した実績もありました。今年の課題はとて難しく想定外の課題でしたが時間いっぱい競技に取り組みました。入賞は出来ませんでした。次につながる大会となりました。



【フライス盤職種】



【機械製図(CAD)職種】

インターハイ

ウエイトリフティング部

今年度のインターハイでは、予想外の暑さなどもありましたが、出場者全員が充実した素晴らしい試合展開で我々の3年間を見せてくれました。あと一歩及ばず全国入賞はなりませんでした。確実に全国のトップレベルで活動できていたことを誇りに思います。

8月11日(金)～14日(月)

北海道士別市 士別市総合体育館

- 61kg級 汐月玲翔
スナッチ14位 C&ジャーク18位 トータル14位
- 67kg級 浦松龍誠
スナッチ9位 C&ジャーク17位 トータル12位
- 81kg級 柳井雅友
スナッチ12位 C&ジャーク10位 トータル11位

弓道部

開催日: 2023年8月1日～4日

開催地: 北海道札幌市

【真駒内セキスイハイムアリーナ特設弓道場】

結果: 個人戦 予選4射2中 敗退

令和5年度全国高等学校総合体育大会弓道競技に参加しました。公開練習、直前の練習で良い調整が出来ましたが、残念ながら予選敗退という悔しい結果に終わりました。沢山の方々から応援していただき、全力で試合に臨むことができました。ありがとうございました。

【お詫び】豊翔91号で、弓道部のインターハイ出場(個人)が、未掲載でした。頑張って出場を勝ち取った生徒へ深くお詫び申し上げます。



ボクシング部

7月29日から8月4日まで北海道札幌市の北ガスアリーナ46で開催された全国高校総体に男子4名女子1名の選手が参加しました。選手全員が全国の強豪を相手に奮闘し、3C嶋田美咲が5位、1M2小松大和、3K荷宮太翔がベスト16という結果でした。応援ありがとうございました。



全国出場

ロボ相撲で全国3位に輝く!

11月23日、福島県に於いて、高校生ロボット相撲全国大会が開催! 本大会には地方大会を勝ち抜いた35校が終結。本校からは九州大会で優勝した1年生女子組をはじめ合計3台が出場。それぞれ1回戦を勝ち上がり順調に見えたが、相次ぐ機械トラブルに…。そんな中でも苦しみながら3年生が勝ち上がり全国3位に。終わってみたら1位から3位までが大分県勢。勝負に「f」は無いが優勝の2文字が脳裏によぎる悔しい大会であった。



ロボット競技

令和5年10月29日、福井県営体育館で行われた第31回全国高等学校ロボット競技大会福井大会に参加してきました。前日の公式練習から様々なトラブルもありながらも予選7位通過したが、準決勝では今まで何百回練習してきたことなかったトラブルが競技中に起きてしまい全国96チーム中28位で大会を終えた。大会での経験を活かし来年は上位入賞を狙います。



国民体育大会

ウエイトリフティング部

特別国民体育大会に本校から1名が選出されました。2年生での出場を果たし、大分県代表として立派にその責務を果たしてくれました。非常に難しい試合展開でしたが、次々と見事に試技を成功させ、大逆転でインターハイの雪辱を果たしてくれました。

10月12日(木)～16日(月)

鹿児島県薩摩川内市 入来総合運動場体育館

- 67kg級 浦松龍誠
スナッチ7位
C&ジャーク6位
トータル6位



第22回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会

日時: 令和5年7月8日(土)～7月9日(日)

会場: ポリテクセンター福岡

旋盤部門

本校から機械同好会3年生1名が出場しました。旋盤の大きさが4尺から6尺と大きくなり、課題も当日発表でしたが、臨機応変に対応し、全体で4位の結果となりました。今後につながる手応えを感じる大会となりましたので来年度は表彰台を目指し頑張ります。



会場: 福岡県立小倉工業高校

電子回路組立部門

電子同好会の3年生が1名出場した。昨年度の九州大会で優秀賞を受賞したこともあり大変期待されていたが、苦手なタイプの課題に屈し、惜しくも表彰台を逃すこととなった。大分県大会の2番手は本校1年生であるので、来年度は表彰台を目指していきたい。



会場: 熊本県立熊本工業高等学校

測量部門: 第3位

土木同好会の2年生3名が出場した。大分県大会終了から練習を積み重ね、優勝を狙えるぐらいのスピードと精度が出せるようになりましたが、大会当日は天候不良のため残念ながら内業計算のみによる競技となりました。結果は練習の成果を十分に発揮して3位入賞することができました。しかし、1位との得点差は僅かであり悔しい気持ちもあります。まだ2年生なので来年は九州大会だけでなく全国大会優勝を目指して頑張りたいと思います。



化学分析部門

ものづくりコンテスト九州大会化学分析部門が開催されました。経験が浅い中での2年生出場、惜しくも入賞は逃しました。来年度は、再び県大会優勝、九州大会、全国大会へと入賞できるように精進してまいります。応援よろしく願っています。



新役員紹介

新体制は下記メンバーです。任期は2年です、よろしくお願いいたします。

会長 向田浩澄



昭和54年電気

幹事長 久保田 学



昭和53年電子
事務局 名簿

会計 石原満喜一



昭和38年化学
副会長 兼務

会計監査 村谷憲一



昭和40年機械

副会長 M 岡地祐司



昭和46年機械
広告 総会 (副)

副会長 E 高橋周孝



昭和41年電気
会誌 (主)

副会長 R 安部明信



昭和41年電子
渉外 (主) HP

副会長 A 町田 潔



平成9年建築
総会 (主)

副会長 C 藤武伸二



平成14年土木
書記 庶務

副会長 TM 秦 範男



昭和37年機械
渉外 (副)

会誌 相談役 竹中重信



昭和45年電気
会誌 (副)

顧問 利光憲士



昭和36年土木

顧問 岐部寿則



昭和39年電子

顧問 守田晶一



昭和42年建築

顧問 三重野敏行



昭和38年電気

幹事長就任の挨拶

久保田 学 (53R)

令和5年7月の本会総会にて、幹事長を拝命いたしました久保田です。一期2年間を務めさせて頂いております。

今年4月に65歳となり、自治体からは「お風呂屋さん入浴証引換証」なるハガキが届きました。「高齢者の健康増進と地域での交流を・・・」とあり、その粹入りを自覚しました。

一方で、今の気持ちや精神・健康状態と、年齢とのギャップを、良い意味で今後も保つことを心掛けつつ、豊工会本部および東京豊工会の発展、円滑な運営に、微力ながら貢献して参ります。何とぞよろしくお願いいたします。

副会長就任の挨拶

高橋周孝 (41E)

このたび副会長を拝命いたしました高橋です。

会誌編集担当を仰せつかりましたが、初めての経験で暗中模索の状態でのこの会誌の編集を行いました。頭のほうは自信がないのですが、身体には自信がありますのでネバーギブアップで頑張ります。

よろしくお願いいたします。

副会長就任の挨拶

藤武伸二 (H14C)

このたび副会長を拝命しました藤武です。

平成14年土木科卒です。本部専務理事である小笹氏は、高校3年間クラス担任の先生でした。学生時代は測量担任として、ご指導いただきました。

現在40歳の若輩者でわからない事だらけですが、書記・庶務担当として先輩方のご指導の下、早く東京豊工会に慣れて運営に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

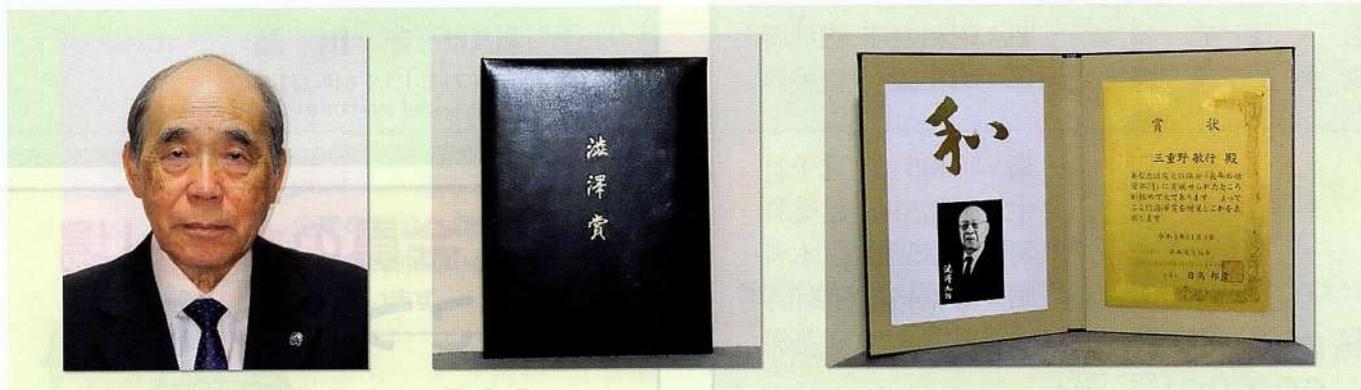
電気保安永年功績で渋澤賞を受賞 38E 三重野敏行さん

令和5年11月16日、一般社団法人日本電気協会から長年にわたる電気保安への功労として全国14名の一人として「渋澤賞」を受賞されました。日本ビクター(株)の工場電気設備業務に従事、電気主任技術者を約30年間勤め、その後三井不動産ファシリティズ(株)で電気保安業務に従事後、69歳から電気保安会社「全電協(株)」で電気保安業務担当者として11年目となり今年傘寿(80歳)を迎えられます。

渋澤賞は昭和30年に故渋沢元治博士が文化功労者として表彰を受けられた栄誉を後世まで称える為、昭和31年に「広く電気保安に優れた業績上げた方々」に贈るとして日本電気協会において設けられました。民間で唯一の電気保安関係表彰として各界で認められているたいへん権威ある賞です。

※渋沢元治博士は故渋澤栄一の甥にあたり、明治39年に逓信省に入られ電気事業法、電気工作物規定の制定に関われ、東京帝国大学工学部長を経て名古屋帝国大学総長、28年間にわたり電気工学の教育に半生を捧げました。

記 会誌編集 高橋周孝 (41E)



東京観光名所紹介

H14C 藤武 伸二

東京観光名所の紹介をしたいと思います。まず、東京豊工会総会の開催される市ヶ谷周辺ですが、市ヶ谷駅から東に九段下駅方面に歩いていくと、靖国神社があり、明治以降の日本が関係する戦争や内戦での戦没者が軍人などが祀られています。年始の参拝では初詣に約10万人が訪れます。また、桜の観光名所でもあり開花時期には50万人が訪れ賑わいます。

さらに、九段下駅方向に千鳥ヶ淵があり皇居の北西にあるお堀で、桜の観光名所となっています。開花時期では夜間の桜のライトアップが楽しめるようになっております。さらに隣には北の丸公園も桜の観光でも有名ですが、四季折々の草花が楽しめる場所です。また、北の丸公園では日本武道館や東京国立近代美術館・科学技術館などの施設が建てられており、また歴史的にも江戸城の北の丸跡や近衛師団跡地として観光が楽しめる場所となっています。

また、市ヶ谷駅から外堀を渡ると市ヶ谷フィッシュセンターがあり、鯉や金魚の釣りが楽しめる釣り堀があります。CMやドラマでの撮影でも有名です。また、施設内では金魚や熱帯魚、水草などの販売もしております。市ヶ谷駅から西に歩いていくと防衛省があります。一日二回のツアーも開催されています。



【広告】 広告のご掲載有り難うございます。

東京豊工会

会 長 向田 浩澄 (昭54年電気)

幹 事 長	久保田 学 (昭53年電子)	副 会 長	秦 範 男 (昭37年定機械)
会計兼副会長	石 原 満喜一 (昭38年化学)	会誌作成相談役	竹 中 重 信 (昭45年電気)
会計監査	村 谷 憲 一 (昭40年機械)	顧 問	利 光 憲 士 (昭36年土木)
副 会 長	岡 地 祐 司 (昭46年機械)	顧 問	岐 部 寿 則 (昭39年電子)
副 会 長	高 橋 周 孝 (昭41年電気)	顧 問	守 田 晶 一 (昭42年建築)
副 会 長	安 部 明 信 (昭41年電子)	顧 問	三 重 野 敏 行 (昭38年電気)
副 会 長	町 田 潔 (平9年建築)		
副 会 長	藤 武 伸 二 (平14年土木)		

大分工業卒業のみなさまの会費納入により活動がささえられています。よろしくご協力をお願いします。

一般社団法人 大分県立大分工業高校同窓会 (豊工会)

〒870-0948 大分市芳河原台12番1号
TEL/FAX 097-560-2678

会 長	赤 嶺 昭	昭和41年 機械科
副 会 長	渡 邊 光一郎	昭和62年 機械科
〃	(空 席)	
〃	樋 口 嘉	昭和54年 電子科
〃	利 根 三喜生	昭和51年 建築科
〃	飯 倉 博 司	昭和52年 土木科
〃	釘 宮 正 昭	昭和45年 工業化学科
監 事	猪 野 和 秀	平成9年 建築科
〃	(空 席)	
専務理事	小 笹 修 広	昭和54年 土木科
副専務理事	廣 川 収 造	昭和52年 電気科
会計理事	伊 藤 啓 記	昭和51年 建築科

東京・大分高友会

県内各高校の同窓会活動を
活発にし大きな輪を作ろう

相談役 守 田 晶 一 (42A)

TEL・FAX 049-243-5640
E-mail morixmori@gmail.com

豊工会員のたまり場

こつこつ庵

097-537-8888
大分合同新聞社 裏側
(31E 関東会)

電通・電子科の親睦会 「Rの会」

電子

事務局 安部明信 (昭和41年電子)
〒243-0003 神奈川県厚木市春日2-2-6-405
email abechic4191@yahoo.co.jp

東京豊工会電気科有志の会

「豊工雷会」会員募集

会 長 高橋 憲一 (30E) 副会長 平山 一政 (30E)
幹 事 井上 克明 (31E) 藤沢 孝 (35E)
三重野敏行 (38E)
幹 事 事務局 峰尾 幸一 (41E) 副事務局 高橋 周孝 (41E)
幹 事 向田 浩澄 (54E)
顧 問 若杉 實生 (29E)
申し込み事務局 峰尾 幸一 (41E) まで
TEL:080-6815-2668 Email:mimeo.happyone@outlook.com

漏電で困ったら一声を！ 本田電気管理事務所

本田 稔基 (31E)

〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町5-7
電 話 048-962-6387
携帯電話 090-3137-9220

毘沙門会

土木科卒の皆様方の親睦会

会 長 綿貫元恵 (37C)
顧 問 大石 潔 (30C)
事務局 山下藤則 (39C)

リフォーム・リノベーション・新築

株式会社 岡地 建工社



—住宅に関する事ならすべてご相談ください—

一級建築士 岡地 祐司 (46M)

〒221-0005 横浜市神奈川区松見町1-7-3 TEL: 045-421-2544 FAX: 045-421-2545



合同会社 O T S

電気通信工事 (ケーブルTV)

執行代表 岐部 壽則 (39R)

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町3丁目10-26

TEL 0466-52-8373

広告募集中

広告の募集

年一回発行の東京豊工会 会誌

企業の紹介 趣味のサークル 掲載をお待ちしています

1 枠 縦5cm×横 9cm 10,000円
2 枠 縦5cm×横 18.7cm 20,000円

東京豊工会 副会長 広告担当

連絡先

TEL 090-8875-0846

メール okati@nifty.com

岡地祐司 (46M)

企業の紹介、趣味のサークル、
豊工会員仲間の会、掲載をお待ち
しています。



久し振りに「毘沙門会」を開催

土木科卒の皆さんお元気でご活躍の事とお喜び申し上げます。

当会はコロナ禍のためしばらく開催を見合わせていましたが、皆さんよりそろそろ開催をしたら？との声があり、新年を迎えた1月7日に開催をすることが出来ました。従来は渋谷の「サカノバگران」でしたが、今回は足の便の良い東京駅北口駅ビル内の北町酒場「卯兵衛」に集合、参加者はやはり皆さん寄る年波には勝てず6名とちょっと少なかったですが、お酒が入れば皆さん元気で、今回も東京豊工会長に特別参加を頂き、あの若き頃にタイムスリップ

して、楽しかった事、苦勞した事など話が盛り上がりアツと言うの毘沙門会でした。皆さん元気でまた秋頃の再会を約束してまだ明るい3時過ぎに散会しました。向田会長参加有難うございました。

参加者：染谷武雄 (34C)、嶺 精次 (36C)、平井浩一 (36C)、
藤武伸二 (H14C)、利光憲士 (36C)、向田会長
(記 利光憲士)



湘南会

湘南会「忘年懇親会」は新型コロナウイルスの為、過去3年間見送って来ました。コロナもやっと収束を迎え、令和5年12月16日(土)忘年会を兼ねて、懇親会を茅ヶ崎市駅南口前、マグロ居酒屋「さかなや道場」で開催しました。

今回は今までと比べ一番少ない5名の参加者でした。美味しい魚料理を食べ、酒を酌み交わしながら、相互の近況報告を行い、和気藹々懇親を深めました。

今回参加出来なかった会員の皆様、今年も11月又は12

月に懇親会を開催致します。是非参加頂きますようお願い致します。又湘南地区以外の方々の参加も大歓迎です。

参加者：左より 手島敏夫 (47M)、藤沢 孝 (35E)、
和田治雄 (33M)、三浦征支 (33K)、
清水純一 (35M)



会長 藤沢 孝 (35E)

霜月会開催

霜月会を、令和5年11月14日(火)、市ヶ谷駅に近い私学会館「アルカディア市ヶ谷」で、開催しました。参加者は11名。懇親会は森崎会長の挨拶、平山さんの乾杯の後、美味しい料理を食べ、酒を酌み交わしながら、各人近況報告を行いました。懇親の宴は大いに盛り上がり、旧交を温めました。2時間はあっという間に経ち、井上さんの締めで有意義な懇親会が終わりました。

今年も霜月会を開催する予定です。皆様の参加を心よりお待ちしております。

会長 森崎重喜 (34K) 幹事 藤沢 孝 (35E)



参加者 前列 平山一政(30E)、森崎重喜(34K)、工藤政文(29E)、井上克明(31E)、倉掛敏行(35M)、後列 山村 浩(37E)、竹下隆三(47E)、高橋友治(33A)、安部明信(41R)、藤沢 孝(35E)、守田晶一(42A)

東京お化けの会

「東京お化けの会」休止の件

「東京お化けの会」は大分県立大分工業高等学校の化学科系(採鉱冶金、冶金、工業化学、化学工学)を卒業、関東近郊に在住の豊工会会員の親睦を図るため



<休会にあたり記念スナップの一部を掲載させていただきます>

に発足しました。

会は22年間継続してきましたが、仲間の高齢化などによる参加者の減少と、コロナによる集まりの制限が重なり、一旦集まりを休会とさせて頂きたいと考えます。

歴代の会長、有吉修身(32年卒)、山村則義(38年卒)、岩田雅彦(38年卒)、森崎重喜(34年卒)、川住哲美(33年卒)の皆様には大変お世話になり有難う御座いました。

副会長 石原満喜一(38K)

電通・電子科親睦会「Rの会」

電通・電子科親睦会「Rの会」を開催しました

12月2日(土)第4回「Rの会」を東京駅丸の内KITTE丸の内タワー内の「菜な」で開催しました。

当日、再参加、初参加を含め11名の方の参加を頂きました。

33R 高瀬拓士様の開催挨拶を頂き、35R 須賀昭典様の乾杯の音頭で始まりました。

食事、飲み放題のビール等頂きながら、参加者の自己紹介、近況報告を聞きながら大変盛り上がり時間もあっという間に過ぎた楽しい1日でした。

参加の皆様、お忙しい中、有難うございました。

次回はより多くの皆様の参加宜しくお願い致します。

事務局 安部明信(41R)



参加者: 高瀬拓士(33R)、須賀昭典(35R)、釘宮節男(37R)、原田克正(37R)、幸 勝宏(39R)、安部明信(41R)、上野博之(45R)、溝部正道(51R)、土師康孝(52R)、川口久光(53R)、久保田学(53R)

豊工雷会 研修見学会実施報告

3月30日～31日に11名の参加で実施され、初日午前に「徳川家康の居城・駿府城」を見学。天候に恵まれ、ガイドの説明を受けながら、歴史ある城内を巡りました。



徳川家康の銅像前にて

大河ドラマ「どうする家康」が話題になりました。この見学で家康の生涯に想いを馳せる事が出来ました。家康は三河・岡崎にて1542年に生まれ、8歳～19歳までの12年間、今川義元の人質として駿府で過ごし、1606年(65歳)に大御所として駿府に移り、都合23年間、駿府で過ごしたことになります。家康にとっての駿府は第二の故郷となったのでしょうか。1616年に当時としては長寿の75歳でこの世を去りました。

当日午後、熱海に移動しニューフジヤホテルにて会席料理/温泉を堪能しました。翌日午前伊豆山神社を参拝。平治の乱で伊豆の国に流された源頼朝が源氏の再興

前列左から
三重野敏行(38E)
高橋周孝(41E)
高橋憲一(30E)
藤澤 孝(35E)
工藤政文(29E)
峰尾幸一(41E)
平山一政(30E)
後列左から
永沢利夫(39E)
竹下隆三(47E)
向田浩澄(54E)
井上克明(31E)



熱海 ニューフジヤホテルにて



熱海 伊豆山神社
(源頼朝・北条政子ご縁の神社)

を祈願して建立したと言われていています。この地で頼朝と北条政子が結ばれたことから縁結びや恋愛成就を願う参拝客に人気があるそうです。お天気にも恵まれ有意義なひと時を過ごすことが出来ました。

尚、この研修見学会の折に雷会の臨時役員会を開催し、参加者にこの度の新人事をご報告させて頂きました。若杉雷会前会長様は2004年に会長に就任され、20年に亘る会長職を続けてこられました。この度、2024年3月31日を以って会長職を退任され、新たに顧問に就任されました。これまでの長きに亘る雷会への御尽力に対し深く感謝申し上げる次第です。これまでの長年に亘る御尽力に対し“感謝のしるし”として雷会有志一同から、少しばかりの安倍川餅と静岡茶に色紙の寄せ書きを添えて贈らせて頂きましたのでご報告させて頂きます。若杉前会長様の後任として、4月1日から高橋憲一様に新規に会長職をお願いし、快くお受け頂きましたので併せてご報告させて頂きます。

雷会事務局 峰尾幸一 (41E)

E科東京38会「傘寿の会」を実施しました

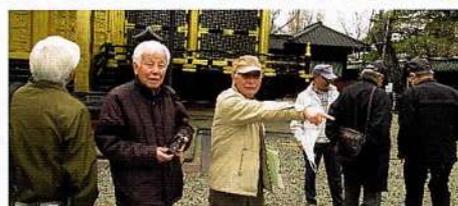
昭和38年電気科卒業の関東在住者の会「E科東京38会」で14名中の7名が3月28日上野公園に参集して今年80歳の「傘寿の会」を開催しました。桜はまだつぼみでしたが、上野東照宮、寛永寺を見学して公園近くの居酒屋で元気を確認しながら近況報告や友好を深めました。

参加者 山口憲治 平井敏雄 森田雅己 秋吉寿人
河野行弘 姫野洋治 三重野敏行

都合により不参加

野中 勝 三重清治 田吹充幸 岐津敏明
橋本達夫 阿南寛通 本田雅裕

三重野敏行 (38E)



「東京豊工会」ホームページを見てみよう

PC・スマホで「東京豊工会」を入力し検索→東京豊工会のホームページが表示されます。



東京豊工会のホームページへようこそ!



ホームページ担当
41R 安部明信



※ホームページへリンク

画面の目次をクリックしてご覧ください。ホームページには

- お知らせ……役員会、母校の情報、会員懇親会、総会お知らせ、各科情報
- 住所変更……変更フォームを掲載
- 東京豊工会への連絡……メールフォームの掲載
- 会員便り……会員からのお知らせ
- 豊工会会誌……東京豊工会会誌 43号から52号まで掲載
- 各科の活動の様子……お知らせ、会員便りに掲載
- リンク……豊工会本部 HP、大分県人会、大分県の主な自治体のHPへワンクリックで簡単につながります。会員の方が設けたHPや企業のホームページも閲覧できます。

会員懇親行楽会（日帰りツアー）計画

参加希望者募集

東京豊工协会会员の皆様、如何お過ごしですか。
昨年実施した会員懇親行楽会（令和5年度実績は
下段記事ご参照）を、今年も実施いたします。

つきましては、参加希望のお申し込みを是非願
いいたします。予定日、概要、お申込み先は下記の
通りです。

東京豊工协会会员懇親行楽会の企画概要

1. 日 時：令和6年10月26日（土）11時～16時
2. 内 容：「東芝未来科学館 見学」（JR川崎駅近く）
「麒麟ビール横浜工場 見学」（京浜急行線生麦駅近く）
3. 参加費用：500円（予定。交通機関運賃、見学終了後の懇親会費は別途）
4. お申込み先：窓 口 幹事長 久保田 学（53R）
電 話 080-3448-3144（ショートメールか通話）
メール marb.kubota@nifty.com
5. 見どころ：・東芝未来科学館 最先端技術、科学の興味関心を高める啓発活動、産業遺産の保存・歴史の伝承
・麒麟ビール横浜工場 キリン一番搾り生ビールの製造工程の見学、同所での懇親会実施。
※諸般の事情によっては日時、目的地を変更したり、催行を見直す場合があります。



（イメージ）



（イメージ）

2023年・会員懇親行楽会を実施しました

9月22日（金）に11名の参加で「江戸時代の代表的な大名庭園・浜離宮恩賜庭園のガイド付き見学」と「上野東京国立博物館の特別展鑑賞会」を実施しました。

天候にも恵まれ、浜離宮恩賜庭園ではガイドさんの説明を受けながら、歴史ある庭園内を思い思いに巡りました。

また国立博物館では、京都南山城の「浄瑠璃寺九体阿弥陀」修理完成記念で、南山城の仏像の国宝阿弥陀如来や重要文化財の仏像展を鑑賞しました。

【浜離宮恩賜庭園の概要】

潮入の池と二つの鴨場をもつ江戸時代の代表的な大名庭園。潮入の池とは、海水を導き潮の満ち干によって池の趣を変えるもので、海辺の庭園で通常用いられていた様式です。旧芝離宮恩賜庭園、清澄庭園、



旧安田庭園なども昔は潮入の池でした。しかし現在、実際に海水が出入りしているのは、ここだけです。

この地は、寛永年間（1624～1644年）までは、将軍家の鷹狩場で、一面の芦原でした。ここに初めて屋敷を建てたのは、四代将軍家綱の弟で甲府宰相の松平綱重。承応3年（1654年）、綱重は将軍から海を埋め立てて甲府浜屋敷と呼ばれる別邸を建てる許しを得ました。その後、綱重の子供の綱豊（家宣）が六代将軍になったのを契機に、この屋敷は将軍家の別邸となり、名称も浜御殿と改められました。十一代将軍家斉のときにほぼ現在の姿の庭園が完成しました。

明治維新ののちは皇室の離宮となり、名前も浜離宮となりました。昭和20年（1945年）11月3日、東京都に下賜され、整備のうえ昭和21年（1946年）4月有料公開されるに至りました。なお、国の文化財保護法に基づき、昭和23年（1948年）12月には国の名勝及び史跡に、同27年（1952年）11月には周囲の水面を含め、国の特別名勝及び特別史跡に指定されました。

事務局 三重野敏行（38E）

令和6年度 東京豊工会年会費・活動賛助金納入のお願い

東京豊工会 会員各位



会も4月から新年度となり、年会費並びに活動賛助金を会員の皆様にご協力いただき、会の円滑な活動を進めてまいります。つきましては、令和6年度の年会費・活動賛助金を同封の振込用紙によりご送金賜ります様、お願い申し上げます。

【追伸】 会費振込には、自動振込機(ATM)をご利用されま
すようお願い致します。東京豊工会での受取時、振込手
数料がATMの利用時では152円ですが、窓口振込では203
円にアップします。昨年度の実績では95名の方が窓口から
のお振込となり、会の収益が約5千円減少する結果でした。

尚、ご不審な点等がございましたら、下記の会計担当まで、ご連絡くだ
さいますようお願い致します。

会長 向田浩澄 (54E) 会計 石原満喜一 (38K)
住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺3-9-3
TEL&FAX 044-952-3790

物故者様情報

東京豊工会 会員物故者様

この約1年間でご逝去の報を頂戴し
た会員は右記の通りです。

(2023年5月～2024年4月掌握分)
作成：久保田 学 (53R)

卒年	氏名	逝去
機械昭和35年	加川 巖信 様	不明
機械昭和37年	都 春好 様	2022.1.6
電気昭和29年	渡邊 哲男 様	2021.12.28
電気昭和35年	橋本 浩明 様	2023.11.2
電気昭和40年	岩見 正明 様	2024.1.4
電気昭和53年	松下 一司 様	2023.6.30
建築昭和43年	長木 正次 様	2023.7.14
建築昭和48年	秦野 祐吉 様	2024.1.1
工化昭和38年	山村 則義 様	2023.5.29
定電気昭和37年	元永 詔八 様	2023.6

2024.4.21 時点

【会誌送付について説明】 会誌の送付につきましては以下のルールで送付しています。

1. 73歳以下、会員全員 2. 74歳以上、この3年間に会費納入があった方

従いまして、74歳以上の方で3年間会費未納されている方には、会誌はお届け致しておりません。友人において、会誌が届かないと言う方がいましたら、会計担当へご連絡されますようお願いください。

また、会費を納められていない方がいましたら、このルールをPRいただくようお願いいたします。【東京豊工会】

令和5年度 会費納入者・賛助金提供者リスト(敬称略) R5.4.1～R6.3.31

口数は賛助金口数を表す(1000円/1口)

卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数			
建築科：17名			電気科：69名			機械科：42名														
A26	谷脇 福穂	8	E17	柴家 茂	3	E35	堀江 準司	1	M27	今吉 周一		M41	三重野 高視		R39	岐部 寿則	1			
A32	山本 邦彦	3	E23	渡辺 通生		E35	土田 恭愛	1	E47	竹下 隆三	1	M28	北山 博宣	1	M41	河野 要人	2	R39	幸 勝宏	1
A33	高橋 友治	3	E29	工藤 政文	3	E36	小名川 征生	2	E51	竹下 信行		M30	岩尾 昭人	1	M41	増尾 正則	3	R41	有田 哲夫	1
A38	篠田 正弘	1	E29	若杉 實生	2	E36	麻生 茂		E53	松下 一司	3	M30	岩尾 昭人	1	M41	小林 純一	1	R41	宮崎 忠	1
A38	森山龍三郎		E29	足立 五男	2	E36	陶山 洋	3	E54	向田 浩澄	3	M30	義浦 哲男	1	M45	炭本 辰二	1	R41	長谷 攸三郎	1
A39	大久保 昂		E29	上田 靖雄	1	E36	今泉 昭男	1	E54	牧 景治	2	M32	二宮 兼重		M46	岡地 祐司	8	R41	安部 明信	1
A40	本田 幸一		E29	本田 靖雄	1	E37	秋吉 隆美	2	E55	梅木 浩朗	1	M32	衛藤 敬光		M47	手島 敏夫	2	R43	伊東 俊治	
A40	佐藤 秀美	1	E30	高橋 憲一	3	E37	阿部 義信	1	E58	尾野 孝一	1	M32	石川 勝一	1	M48	小林 博美	1	R45	上野 博之	3
A42	守田 晶一	3	E30	平山 一政	8	E38	河野 行弘	1	E62	高野 正将	1	M33	阿部 政信		M48	井本 国義		R45	川野 裕治	1
A43	長木 正次	8	E31	小野 敏		E38	三重野 敏行	3	EH15	佐藤 俊助	1	M33	近田 修		M51	櫻井 修		R45	牧 多加志	
A43	松本 幸介	1	E31	早田 正行	3	E38	山口 憲治		TE34	後藤 全正		M33	荒金 敏夫		M55	沼田 真清	3	R46	森 安信	
A43	白坂 哲治	3	E31	仲摩 文雄	1	E38	平井 敏雄		TE37	山村 浩		M33	後藤 有三	1	TM37	秦 範男	8	R48	江藤 修一	1
A44	平山 則男	1	E31	本田 稔基	5	E38	三重 精治	1	M33	柴尾 数年	1	M33	和田 治雄		TM38	松下 威	3	R49	小笹 英司	2
A44	永井栄一郎		E31	井上 克明	3	E38	橋本 達夫		M33	和田 治雄		M33	橋本 和己	1	TM43	高倉 岳男	2	R50	藤尾 浩三	2
A48	吉田 哲朗	3	E31	熊谷 覚志	1	E38	姫野 洋治	1	M33	橋本 和己	1						R50	野々下 忠	3	
A62	池永 誠司	2	E31	栗林 孜	1	E38	秋吉 寿人	1	K32	有吉 修身	1	M34	原田 廣	1				R51	溝部 正道	1
AH9	町田 潔		E31	江坂 颯二郎	1	E39	永沢 利夫	2	K34	川住 哲美	1	M34	田代 久人		R31	池永 高司	1	R52	土師 康孝	3
			E31	高橋 勇		E40	木村 潤一		K34	小倉 晃一	3	M34	矢野 正義	1	R33	高瀬 拓士	8	R53	久保田 学	2
			E31	小野 宗男		E40	岩見 正明	1	K34	森崎 重喜	3	M35	加川 巖信		R34	大野 悟	1	R53	宮本 新吾	1
C30	大石 潔	1	E33	西村 幸男		E41	高橋 周孝	2	K35	岡崎 成美		M35	若杉 眞成		R34	椎原 義昭	8	R53	川口 久光	1
C34	染谷 武雄	2	E34	安部 駿太郎		E41	上田 和敬		K37	三浦 清宏		M35	清水 純一		R35	須賀 昭典		R54	矢野 直宏	1
C36	嶺 精次	9	E34	川俣 忠紀	1	E41	尾尾 幸一	3	K38	石原満喜一	3	M35	倉掛 敏行		R36	伊東 俊幸		RH07	岩本 仁	3
C36	房前 紀義	1	E34	田村好史郎		E43	間野 健	1	K42	但馬 三二	8	M35	東 泉		R37	釘宮 節男	2			
C36	利光 憲士	3	E34	達見 潔	1	E43	平野 文明	1	k45	今永 安彦	3	M35	片山 健司		R37	後藤 真美				
C37	綿貫 元恵	1	E35	櫻井 広志		E43	河野 公生	1	k45	大塚 光之	1	M36	久々宮 洋典		R37	原田 克正	1			
C43	阿部 洋一	3	E35	小手川武彦	3	E44	内 尾 隆		K46	渡邊 俊二		M38	池辺 貞典		R37	荒川 英敏	3			
C47	蠣原 実		E35	安波 雅朗	2	E45	竹中 重信	3	K46	秦 修一		M39	江戸 重和							
C56	重松 憲二	1	E35	後藤 明治		E45	板井 善一	1	K50	西谷 敏男	1	M39	松尾多見也	1						
CH14	藤武 伸二	1	E35	藤沢 孝	3	E46	田島 邦雄	1				M40	村谷 憲一	3						

会費納入者：186名

賛助金納入者：132名

会員電子メールインタビュー

会員の方に、出身地や高校での思い出、

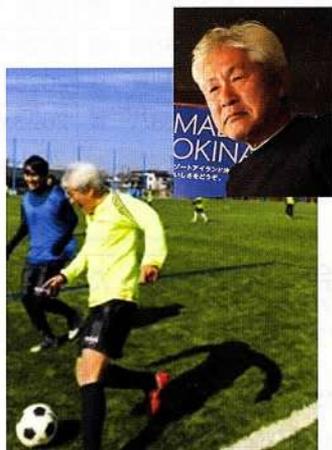
近況について電子メールでインタビューしました。



インタビュー内容

- ①出身地と出身中学 ②故郷の思い出や自慢話 ③工業高校時代の思い出 ④現在の勤務先または退職時の勤務先 ⑤勤務先のPR ⑥ご自身の仕事内容 ⑦お住いの市町村名 ⑧住まわれている町の自慢 ⑨今取り組んでいること・趣味など ⑩ご自身の信条・主義主張など ⑪東京豊工会へ一言

櫻井 修さん (51M)



- ①大分市碩田中学校(現在、碩田学園)
- ②食べ物はなんでも美味しかった。小中ともサッカー部で全国大会に出場しました。
- ③サッカー部が強い時代だったので、全国大会や国体で色々な所に行けたことと全国選手権で準々決勝まで行ってTVに映ったのが良い記憶です。
- ④一昨年定年して現在は自分探しをしています。
- ⑤日系メーカーに対してマーケティング代理店でした。
- ⑥日系メーカーのアジア進出サポートで韓国に2年と中国に18年駐在していました。
- ⑦横浜市瀬谷区
- ⑧GREEN × EXPO 2027 が開催されます。
- ⑨神奈川県サッカーリーグオーバー60で登録と犬の散歩
- ⑩特にありませんが、好きなことをするだけです。
- ⑪若い方の参加を期待したいですね。

釘宮 節男さん (37R)



- ①大分市 王子中学校
- ②大分駅周辺の変貌に感嘆。私が在住の頃は、大道の踏切は開かずの扉→高架線駅前と裏の通行は大回り→駅中の通り抜けで僅か1分、おまけに裏側もかなり発展
- ③創立60周年記念事業の一環として製図作成を指示され展示出品した事
- ④富士通株式会社
- ⑤コンピューターとソフトウェアだけでなくスポーツ(陸上、サッカーアメフト等)でも頑張っているようです。
- ⑥無職
- ⑦神奈川県川崎市宮前区
- ⑧交通の便の良い所(都心、横浜方面)最近は武蔵小杉のタワーマンションが脚光を浴びています。
- ⑨趣味など特に記述する事項はありません
- ⑩信条など特に記述する事項はありません
- ⑪突然の妻の介護で、半分「主夫業」です。また自身も脊柱管狭窄症のためあまり参加できなくて申し訳ございません

牧 景治 さん (54E)



- ①国東市武蔵町(旧 東国東郡武蔵町) 武蔵中学校
- ②遊び場所は海、夏休みは毎日釣りの餌ゴカイを川でとって一日中港の堤防で魚を釣っていました。港に「ぜんご」(小鯰)が入ってくる時期には、潮が満ちはじめのを待って毎日「ぜんご」釣りをしていたなあー。
- ③春日の校舎で入学して曲の新校舎で卒業。1年から3年間3か所で下宿生活。気の合った楽しい仲間と過ごした3年間だった。高校では春日校舎の中庭が好きな場所でした。
- ④日本航空を60歳で定年退職し、今は派遣会社に籍をおいてジェットスタージャパンに勤務しています。
- ⑤「安心、安全」をお客様に提供しているLCC航空会社です。国内の路線数はLCCで一番多く、国際線の運航も再開しました。是非利用してください。
- ⑥航空機部品の領収検査を行っています。航空機部品と一言と言っても小さなネジからエンジンまで(まだエンジンは領収したことはありませんが)現物、書類、技術基準等を点検、確認して航空機の耐空性を損なうものでないことを確認します。
- ⑦千葉県印旛郡栄町安食台
- ⑧利根川、印旛沼がすぐ近くにあり景観は国東の田園風景とほぼ同じで生活のしやすい場所です。成田山新勝寺も近く毎年初詣にいきます。
- ⑨特に取り組んでいることはありませんが、プランターでアスパラガスを育てています(種を植えて2年目に入ります)
- ⑩毎日を楽しく生きること
- ⑪豊工会誌で運動会の様子を見るのが楽しみです。

在京大分県人会新年会報告

向田浩澄 (54E)

去年から復活した在京大分県人会は令和6年2月1日千代田区の東京プレスセンター10階レストラン「アラスカ」で開催されました。参加者は130名で去年より10人増加でした。

例年ならば、会長の挨拶の後に鏡開きとなる運びですが、鏡開きの費用を年頭の能登半島の震災に対し、寄付金の一部にするとの紹介がありました。これには会場の皆が賛同し復興に役立てようと、会場でも寄付金を募っておりましたので、私も寄付に参加いたしました。

新年会は秦会長の挨拶に始まり、来賓挨拶と続き、イベントとしては女性講師「一龍齋貞弥さん」による、「山之内豊一内助の功」の一幕が披露されました。この方は臼杵の出身で昨年の「大分県人大集合」でも作品を披露され女性講師として活躍されており、とても声の良い方です。この方は講師のほかナレーションや家電などの声でのお知らせで実はよく聞いているのです。例えば給湯器でお風呂を沸かした時の「お風呂が沸きました」は、皆さん聞いたことがあると思います。その声の主でした。会員の懇談が盛んになる中、ふいに声を掛けられ見ると、東京豊工会でも屈指の遠距離(栃木県那須)にいる工藤先輩(29E)がいらっしゃり驚きとともにお元気なお姿を拝見し大いに盛り上がりました。今回は東京豊工会から守田顧問含め3名の参加でしたが、毎年2月1日に開催が恒例となっておりますので、次回はもっと多くの参加があればと思います。県人会はこのほかにも5月に「総会」、7月に「納涼会」10月に「大分県人大集合」、2月に「新

年会」が開催されています。そのほかにもふるさと訪問という旅行会、青年部活動など各種の行事があります。市町村別に席を分けたりして、参加すると同郷人というだけで、何か心許せる世界が待っています。皆さんも一度出かけてみませんか。



住所変更時のご連絡のお願い



住所変更された場合や、関東および近隣地域の同級生動静などをお知りになられた場合は、大変お手数ですが下記の方法でご連絡下さいますと助かります。

会員住所録は、会員同士を結ぶ絆の「会誌」や「総会案内」発送等にもとても大切なものです。よろしく願いいたします。

【連絡先】 会員名簿担当 幹事長 久保田 学 (53R)

TEL 080-3448-3144 E-mail marb.kubota@nifty.com

※右記のQRコードは東京豊工会HPの連絡入力画面につながります。ご活用ください。



令和5年度 東京豊工会役員会議事要約

●令和5年4月15日(土) 10名出席

1. 役員改選期案の協議
2. 会誌第52号原稿校正状況共有、討議
3. 会誌発送準備、同封物確認、新卒者案内策討議
4. 総会議案・大同窓会次第準備事項検討
5. 令和4年度会員会費納入者数報告(180名)

●令和5年5月27日(土) 11名出席

1. 総会議案の精査、協議
 2. 総会・大同窓会の運営内容協議
- ※令和4年度会計監査および総会案内や会誌の発送作業実施

●令和5年6月24日(土) 11名出席

1. 7月1日総会大同窓会開催直前の準備、当日役割確認

●令和5年7月29日(土) 7名出席

1. 7月開催大同窓会の振り返り、改善案討議
(準備1H確保、資料や備品は前日までに搬入他)
2. 役員別役割分担の協議と決定
3. 個人情報保護法と大同窓会運営の留意点共有
4. 今年度役員会の日程決め

●令和5年9月16日(土) 10名出席

1. 役員役割新体制の周知
2. 個人情報保護法と大同窓会運営の追加情報共有
3. 秋開催予定「日帰り行楽会」参加状況共有

●令和5年10月14日(土) 9名出席

1. 懇親行楽会の実施結果報告
2. 豊工会本部の個人情報保護法の扱い共有
3. 年始挨拶状発行の意義検討、継続決定
4. 生徒関東開催競技応援用の東京豊工会小旗配布

●令和5年11月18日(土) 6名出席

1. 東京大分高友会勉強会内容の共有
2. 年始挨拶状発行方法(はがき、封書)内容の検討
3. 日帰り行楽会の運営方法検討
4. 各科幹事体制の再構築(科2名設置)
5. 母校生徒全国大会関東開催など情報入手の徹底

●令和5年12月16日(土) 10名出席

1. 年始挨拶状発行内容検討、決定
2. 次年度会誌第53号の発行準備スケジュール案共有
3. 日帰り行楽会運営方法継続検討
4. 令和6年4月以降の役員会日程決定

●令和6年2月24日(土) 9名出席

1. 年始挨拶状発行結果共有
2. 会誌第53号原稿進捗状況共有と協議
3. 日帰り行楽会候補検討、案絞り込み
4. 2月21日までの会費納入者数報告(182名)

●令和6年3月23日(土) 8名出席

1. 会誌第53号原稿進捗状況共有と協議
2. 日帰り行楽会候補の検討と見直し継続
3. 会誌掲載広告の事務進行方法の確認共有
4. 4月役員会での総会実務準備開始を確認

会場：いずれも万福寺町会会館(川崎市麻生区万福寺)



編集後記



今回より会誌編集を仰せつかりました高橋周孝(41E)です。生まれて初めての冊子編集業務で戸惑いながらの作業となりましたが、諸先輩のご指導や優秀な印刷所様のお力により、何とか発行にこぎつけることができました。

会誌は、会員の皆様とつながる大きなツールと考えています。内容は東京豊工会の行事予告、報告、本部の情報、母校の近況や部活動などによる在校生の活躍、会員仲間で作るさまざまな有志会の活動、会員皆様の投稿や近況報告、インタビューなど身近で魅力あふれる情報を発信していきたいと思っております。つきましては会員皆様への取材協力や東京豊工会主催のイベント、各種有志会への入会など積極的にご参加いただき魅力あふれる東京豊工会にしていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。